

平成26年8月25日(月)

国土交通省 関東地方整備局

千葉国道事務所

## 記者発表資料

### 衛星通信車による災害時の情報連絡訓練を行います

国土交通省千葉国道事務所では、災害発生時に迅速かつ効率的に災害復旧を行うため、関係自治体へ職員を派遣し情報提供・収集から調整を実施しております。

今回、千葉県県土整備部が主催する合同訓練に参加し、想定被災箇所から人工衛星を使用したリアルタイム画像を千葉県庁へ配信し、自治体と連携し災害復旧を行うための訓練を実施します。

実施日時：平成26年8月29日(金)10時30分～11時10分

実施場所：道の駅 しょうなん(被災想定箇所:画像送信)、千葉県庁(画像受信)

実施内容：車載及び可搬の衛星通信設備により、リアルタイム画像を千葉県庁に送信し、情報共有を行う災害時を想定した訓練を行います。



人工衛星



現地

衛星通信機器(可搬)  
(Ku-SAT II)

#### 千葉県庁

現地からの本部への映像送信。  
本部で詳細情報を確認するため、  
現地での確認作業員の安全を促す  
指示を実施するため、映像+通信  
(電話、FAX、データ)を衛星回線  
利用する。  
※衛星回線の使用状況により回線  
構築が異なる場合があります。

#### 千葉県庁内災害対策本部



衛星通信車



(最大20km程  
度送信可能)



FPU

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、  
千葉県政記者クラブ、千葉市政記者会

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311(代表)

副所長 <sup>うと</sup> 宇都 <sup>ゆうじ</sup> 優二 防災情報課長 <sup>いとう</sup> 伊藤 <sup>ふみかつ</sup> 文勝

## 訓練場所

場所:道の駅 しょうなん

住所:千葉県柏市箕輪新田59-2



## その他の主な災害対策用機器

国土交通省千葉国道事務所では、災害復旧を行うため今回訓練で使用する衛星通信設備の他、各種災害対策用機器及び対策車両を配置しております。

千葉国道に配備してする主な災害対策用機器を紹介します。



対策本部車



照明車



待機支援車